

平成29年度第1回奈良市ボランティアインフォメーションセンター  
運営推進懇話会におけるご意見・ご質問とその対応・回答について

前回のご意見・ご質問	対応・回答
<p>会議室の時間帯別利用状況を見ると、夜間の利用が1番少ない。夜間にボランティア活動をしている勤労者等の若い世代の受け皿になりきれていないのでは。</p>	<p>1月時点での夜間の稼働率は、前年に比べ若干増加していますが、やはり若年層の利用は少ない現状にあります。今後もSNSやホームページを利用し、当センターを知っていただけるよう、広報に努めていきたいと考えます。</p>
<p>アンケートについて、センター利用者以外の方にも実施してみてもどうか。(例えば、はぐみセンター内の他の施設を利用されている方や大学など)</p>	<p>現時点では、利用者及び登録団体へのアンケートのみ実施しています。紙媒体での他施設等でのアンケート実施は回収自体が困難だと考えるので、ホームページを利用したアンケートの実施や、県内のNPO・ボランティア団体へのメールを使用したアンケートの実施を検討しています。</p>
<p>平成28年度市民公益活動入門講座の参加者が少ないため、29年度は以下の改善を行うとの事だったが、改善されたのか。(改善案) ・1講座から参加できるようにする。 ・毎講座テーマと講師を変更する。</p>	<p>29年度は市民公益活動入門講座として3講座を実施しました。連続講座ではなく、テーマごとに1講座単体で実施しました。テーマごとに別の講師をお招きし、より専門性の高い講座を実施できたと考えます。ただ、参加者増加の面ではあまり改善されていない現状ですので、実施時期や内容等の再検討を含め、見直しを図っていきたいと考えます。</p>
<p>ツイッター等のSNSを活用してはどうか。</p>	<p>現在、当センターの公式ツイッターを開設し、定期的な情報発信をしています。また、公式ホームページについても、全面リニューアルし、ほぼリアルタイムでの更新を行っています。内容についても、施設案内やイベント情報のほか、登録団体情報なども追加し、充実させました。</p>